

# 広報 五戸

2004年 / 3月号 / Vol. 537

「ごみのない きれいな町づくり」

なし  
ごみ0運動

4月24日(土)午前6時30分～



五戸中学校卒業証書授与式

「ありがとうございました  
これからもがんばります」

# 新しい議員18人決まる

## 町議会議員一般選挙

任期満了にともなう町議会議員一般選挙が2月15日行われました。投票は午前7時から午後8時まで町内21カ所の投票所で行われ、午後9時から町立公民館で行われた即日開票の結果、新人5人を含む18人の新議員が決まりました。

今回の選挙は、18人の議員定数に対し21人が立候補、投票率は前回の81・46%を4・19ポイント下回る77・27%でした。当選者は次のとおりです。(氏名・年齢・職業・住所・○内数字は当選回数) 敬称略

### 投票状況

○有権者数	男 7,076	女 7,639	計 14,715
○投票総数	男 5,244	女 6,126	計 11,370
○投票率	男 74.11%	女 80.19%	計 77.27%
	※前回投票率 81.46%		
○有効投票	11,329		
○無効投票	41		
	(無効投票率 0.36%)		



若宮 佳一  
37歳 会社役員  
古堂後12の2 ①



和田 寛司  
40歳 会社役員  
苗代沢3の6 ①



新井山松雄  
60歳 農業  
切谷内字向田28の1 ③



沢田 良一  
67歳 農業  
上市川字上市川4の1 ②



松山 泰治  
46歳 自営業  
新町26 ①



中川原賢治  
52歳 会社役員  
扇田字扇田89 ④



三浦專治郎  
56歳 農業  
豊間内字豊間内51の1 ③



川村 浩昭  
56歳 南部煎餅製造販売  
沢8 ②



東海林康邦  
67歳 政党役員  
苗代沢3の3 67 ⑨



鈴木 繁男  
76歳 農業  
上市川字弥次郎30の7 ⑤



尾形 裕之  
45歳 会社役員  
博労町18の1 ①



中里公志郎  
67歳 クリーニング業  
上市川字沼廻49の2 ④



川崎 益美  
45歳 会社役員  
切谷内字高田川原51の4 ④



北上 一雄  
68歳 農業  
浅水字北向48の1 ③



松坂 俊司  
55歳 自営業  
古堂後7の16 ③



三浦 俊哉  
61歳 会社役員  
上大町3の1 ⑥



鳥谷部富子  
67歳 自営業  
蛸川村75の1 ②



川崎 俊美  
56歳 会社役員  
切谷内字佐野谷地67の2 ⑥

# 議長に三浦俊哉氏 副議長に鈴木繁男氏を選出

先の町議会議員一般選挙で選ばれた新しい議員による第1回臨時議会が3月4日開かれ、議長・副議長の選出などが行われました。その結果、議長には三浦俊哉氏、副議長には鈴木繁男氏が選出され、各常任委員会委員長などが次のように決まりました。(敬称略)



議長 三浦 俊哉



副議長 鈴木 繁男

### 総務常任委員会 (6人)

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 鳥谷部 富子 |
| 副委員長 | 松坂 俊司  |
| 委員   | 三浦 俊哉  |
| 委員   | 和田 寛司  |
| 委員   | 尾形 裕之  |
| 委員   | 中川原 賢治 |

### 民生常任委員会 (6人)

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 北上 一雄 |
| 副委員長 | 松山 泰治 |
| 委員   | 鈴木 繁男 |
| 委員   | 若宮 佳一 |
| 委員   | 川崎 益美 |
| 委員   | 川崎 俊美 |

### 経済常任委員会 (6人)

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 三浦 專治郎 |
| 副委員長 | 東海林 康邦 |
| 委員   | 川村 浩昭  |
| 委員   | 沢田 良一  |
| 委員   | 新井山 松雄 |
| 委員   | 中里 公志郎 |

### 議会運営委員会 (6人)

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 中里 公志郎 |
| 副委員長 | 川村 浩昭  |
| 委員   | 鳥谷部 富子 |
| 委員   | 三浦 專治郎 |
| 委員   | 北上 一雄  |
| 委員   | 川崎 俊美  |

### 議員選出監査委員

新井山 松雄

### 八戸地域広域市町村 圏事務組合議会議員

中里 公志郎

### 十和田地区環境整備 事務組合議会議員

松坂 俊司

### 五戸地区広域事務 組合議会議員

尾形 裕之  
川崎 益美  
松山 泰治  
東海林 康邦

### 田子高原広域事務 組合議会議員

新井山 松雄  
中川原 賢治

### 十和田地域広域事務 組合議会議員

東海林 康邦

議会の一般質問を傍聴してみませんか  
町議会は、毎定例会の会期中に議会議員の一般質問を行っています。

一般質問は、議会議員が町の行財政全般にわたって、執行機関(町長など)に対し、所見を求め、所信をただすものです。定例会は、3月・6月・9月および12月の毎年4回開催します。  
●問い合わせ先  
議会事務局 TEL 6212111 内線311

# 勇往邁進の気概に満ちあふれた行進

## 五戸町消防団初午



川崎団長以下、堂々の行進

五戸町消防団（川崎七保団長）の初午行事が3月7日行われ、女性団員を含む427人と消防車21台が出勤し、堂々の分列行進などを披露しました。

この日、早朝6時45分から行われた火災防衛訓練では、「役場1階湯沸室から出火し、強風にあおられ火災は隣接す



役場周辺で行われた消火訓練

る車庫および付近の原野に延焼危険がある」という想定により消火訓練を行いました。団員らは消防署の無線司令で出勤、消火にあたっての的確な命令の伝達、中継送水など見事な連携プレーで消火訓練にあたりました。

引き続き団員らは栄町通りに整列。のろしの合図とラッパ隊の演奏で観閲式が始まり、観閲官の三浦正名町長が団員の服装やポンプ車の機械器具点検を行った後、五戸小学校まで行進を行い、強い団結力を示しました。

五戸小学校で行われた式典では、退団者らに対する勤続功労表彰、地域防災行政にお

ける功労者に感謝状を贈呈。この後、中村政勝五戸消防署長が全体の講評、三浦町長と川崎団長が訓示を述べ、一層の精進と日ごろの労をねぎらいました。

被表彰者は次のとおりです。（敬称略）

### 消防団員活動に対する感謝状

佐々木建設（有）  
（有）鳥谷部建業

### 一般火災消火協力者

大久保富江 大久保あさ

### 永年勤続退団者

▼勤続30年以上  
川崎 一雄

▼勤続25年以上  
太田 定志 類家 栄司

▼勤続20年以上  
中里 孝生 中川原一雄  
佐藤 文昭 前田 茂道



### 分団競技会表彰

- ▼最優秀分団 第7分団 第9分団
- 第18分団
- ▼優秀分団 第8分団 上市川分団
- 第24分団
- ▼優良分団 第2分団 第12分団
- 第26分団
- ▼敢闘賞 第5分団 第15分団
- 第21分団
- ラッパ隊功労者 久保田浩史

### 春の火災予防運動 4月12日～4月18日

統一標語「その油断 火から炎へ 災いへ」  
ゆたん ひ ほのお わざわ  
火災原因のほとんどは「チョット」した不注意から発生しています。住民一人ひとりが防火に関心を持ち、火災のない町にしましょう。

火災・救急・救助は 119（局番なし）  
火災情報 22-2111（テレホンガイド）  
緊急通報ファックス 22-0119

## 地域住民の声を町づくりに

### 町長と地域住民との懇話会

「地域づくりを語る」をテーマに、町長と地域住民との懇話会が2月17日から4日間、町内4会場で開催されました。

町からは三浦町長をはじめ助役・教育長・各課長らが出席し、懇話会に入りました。地域住民からは倉石村との

町村合併のほか、福祉、道路整備など生活に密着した質問、要望が次々と出されました。

各地域での主な質問、要望などを紹介します。

- ・公共施設に身体障害者用の駐車スペースを確保してほしい



総合病院外来診察に予約制を導入できないか  
国道454号バイパスの完成時期は  
ベッドタウン構想はどの程度進んでいるのか  
合併後も魅力ある農業づくりに力を入れるべき

- ・農道用碎石を近くまで運んでもらえないか
- ・防犯灯を増設してほしい
- ・雪捨て場はどこか
- ・除雪について
- ・町道などの管理について

それぞれの地域で出された要望は、今後の町づくりに役立てていきます。

## 大空に羽ばたけ

### 5人に木村秀政賞

平成15年度「木村秀政賞」の受賞者がこのほど決まり、五戸中学校・川内中学校・五戸高等学校の生徒5人に贈られました。

五戸高校で行われた表彰式で三浦町長は「たゆまぬ努力と限らない挑戦で、次の第一歩を踏み出してください」と全校生徒にあいさつ。受賞者の本田君は「修学旅行が一番の思い出です」と高校生活を振り返り、下川原さんは「大学に進学し、国家公務員を目指します」と夢を話してくれました。

五戸町の名誉町民・故木村秀政博士（元日本大学名誉教授）は、戦後初の国産旅客機YS-11の誕生に貢献され、日本航空界に偉大な業績を残し、また、当町の教育振興発展に尽くされました。

同賞は、木村博士の遺志を永遠に生かそうと昭和62年に創立され、学業に優秀で模範的な生徒に贈られています。

### 受賞者（敬称略）



平 真大 (五戸中3年)



三上 愛未 (五戸中3年)



佐々木 優 (川内中3年)



本 田 孝典 (五戸高3年)



下川原 歩 (五戸高3年)

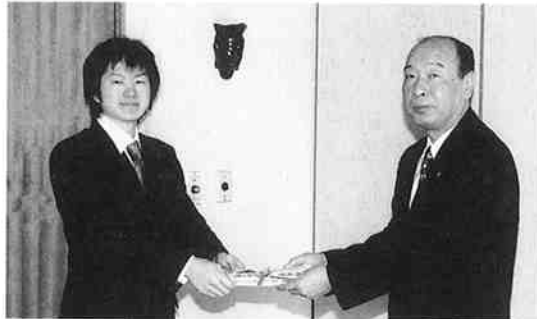


### 新規就農者 豊川さんに祝金

町では5月から専業農家となる豊川真寿さん（23歳、切谷内）に新規就農者祝金（20万円）を贈呈しました。

新規就農者祝金は「意欲と能力のある若者が農業に従事できるように」と平成7年度に制定されたもので、2月19日役場で三浦町長から豊川さんに祝金が贈られました。

豊川さんは「子どものころから農業を手伝っていました。自分だからできる農作物を作りたい」と抱負を語っていました。



祝金を受ける豊川さん

### 600人の観衆から 大きな拍手



五戸町連合婦人会（鳥谷部富子会長）主催のチャリティ演芸大会が3月7日、町立公民館で行われました。

大会は、婦人会活動の活性化と会員相互の交流を図るため、毎年開催されています。

この日は、各地区の会員が「浪花節だよ人生は」や「命くない」などの31の唄と踊りを披露。日ごろの練習の成果を発揮し、会場を埋め尽くした観衆を大いに楽しませていました。

### 「フルタブ8号・9号」 車いすを寄贈



ボランティアグループと五小JRC委員会の皆さん

アルミ缶などを回収し、車いすに換える活動に取り組んでいる五戸町ボランティアグループ（三浦多美代表）が3月5日、町図書館に車いす2台を寄贈しました。

この日は、回収に協力した五戸小学校JRC委員会が図書館を訪れ、委員長の松橋大輔君が「ボランティアで集めたアルミ缶が車いすになりました」と贈呈しました。

この車いすは図書館入口に設置していますので、お気軽にご利用ください。

## 文芸のつぼみ

〈川柳〉

不自由になって見えないものが見え  
幸せな愚痴に付き合うぬるいお茶  
生きる道一寸先は闇でした  
悔しさを耐えてある日のみじん切り  
負け犬も陰では少し吠えてみせ  
老いて行く心の糧を探す本  
ひと筆に迷いの心ぬぐい去り  
恙なく暮らせるように汗をする  
松飾り取れて今年へ身構える  
いつの日か悲しみ晴れる日を願う  
耐えながら時を味方にして生きる  
旅先の手書きの文の温かさ  
突然に友の笑顔が天に消え  
不景気な時も弾んで春の穂  
健康は老いた二人の命綱  
引き出しに空気ばかりを貯めている  
真実にふれず粉雪降りしきり

軽米 友子（下毛沢内）  
三浦 幸子（ひばり野）  
田中 実（新蔵長根）  
江渡春光女（荒町）  
前田 芳実（中道十茶）  
丸屋 かく（天満後）  
高奥 恵女（川原町）  
三浦マサ子（豊間内）  
三浦マサ子（豊間内）  
小泉 禮子（豊間内）  
三浦 悦子（下毛沢内）  
大釜 九子（竹原）  
深畑さざえ（大学沢）  
伊藤 綾子（川原町）  
藤田 雪魚（川原町）  
田代十志男（上市川）  
田鎖 晴天（上市川）  
岩間 夢都（上市川）

類家 清美（切谷内）  
藤村 ナヲ（銀治屋窪）  
鳥谷部せぬ（ひばり野）  
橋 ミネ子（上市川）

夕暮れやあの人この人ウォーキング  
自分自身の健康作りに  
寒空に呼び捨てするのは今ばかり  
うぐいす嬢の声高々と  
ドライバークンでお先にと譲り合う  
心のゆとり無事故で笑顔  
如月の日差しをうけて漂と咲く  
福寿草の花にこころ癒やされ

●皆さんの作品を「文芸のつぼみ」に発表してみませんか。  
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。  
お待ちしております。

### 五戸総合病院 地域総合医療の拠点に

85

### 小児科に笹野先生をお迎えします

五戸総合病院の小児科は現在、月曜日と金曜日に弘前大学から応援医師の派遣をいただくとともに、水曜日に十和田市の高橋二郎先生に診療をお願いし、週3日の非常勤医師による診療体制をとっておりますが、4月5日からは常勤医師として笹野拓也先生をお迎えし、月曜日と土曜日（病院休診日を除く）の診療体制になります。



小児科科長  
の 野 拓 也  
さ さ 笹

- ・平成2年10月島田市民病院勤務
- ・平成5年11月信州大学医学部小児科教室医員
- ・平成8年1月長野県立こども病院勤務
- ・平成10年4月長野県・町営辰野総合病院勤務
- ・平成12年4月厚生連北信総合病院勤務

- ・日本小児科学会認定医
- ・日本小児科学会専門医
- ・西津軽郡鰯ヶ沢町出身
- ・昭和37年1月2日生（42才）
- ・昭和55年3月青森県立弘前高等学校卒業
- ・平成2年3月信州大学医学部卒業
- ・平成2年5月信州大学医学部付属病院小児科研修医
- ・平成2年6月医師免許取得



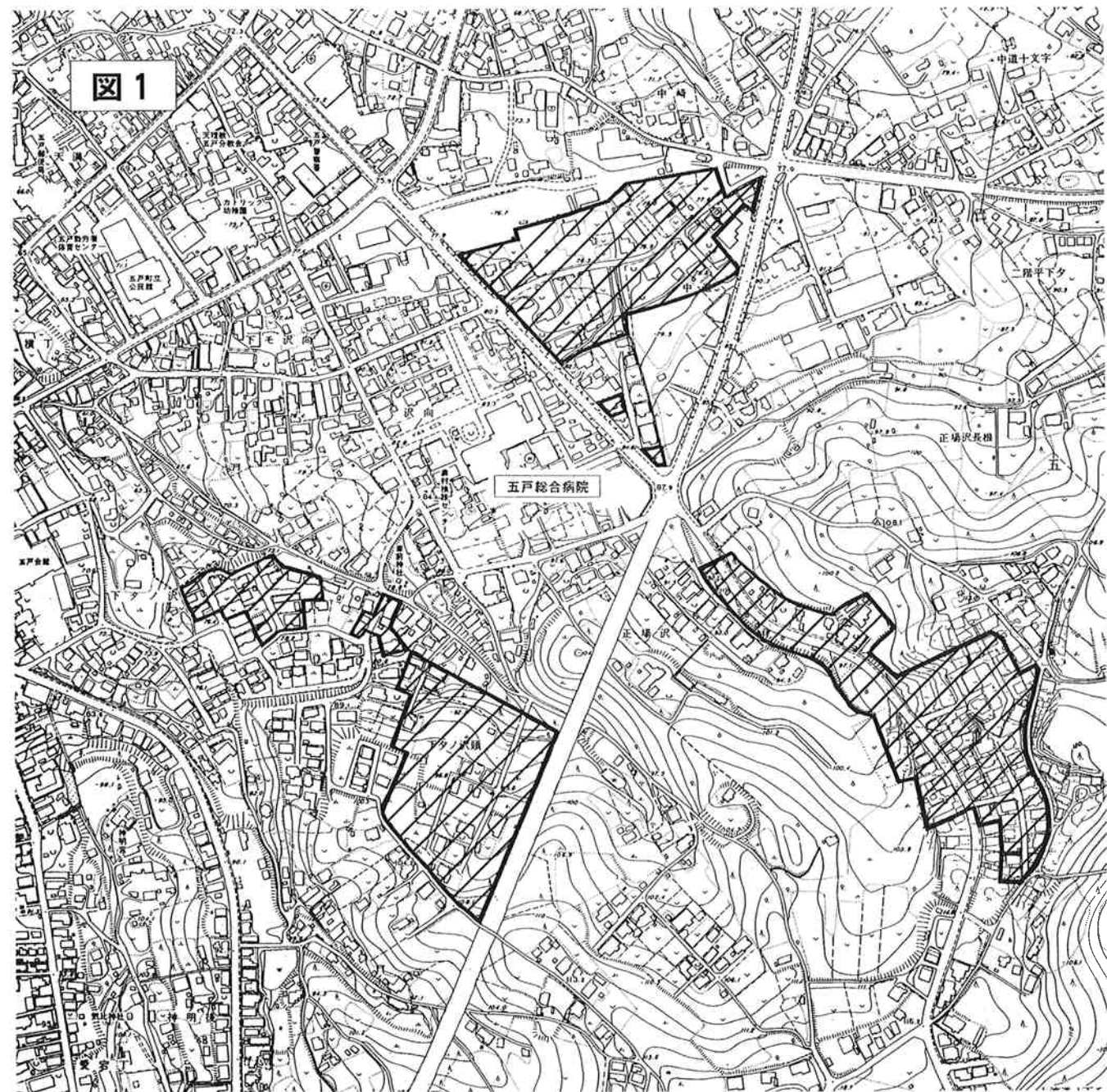
### ●五戸総合病院医師一覧表（4月）

診療科	職名		医師名		備考
	副院長	科長	副院長	科長	
内科	副院長	科長	新井田修久		
	副院長	科長	西谷 大輔		
循環器	非常勤		東山 明弘	水曜日	
	非常勤		三浦 昌人	木曜日	
糖尿病	非常勤		大根田 昭	第1・3火曜日	
	非常勤		蝦名 宣男		
外科	非常勤		渡部 秀一		(科長)
	非常勤		佐々木 剛		
産婦人科	非常勤		松田 和久		
	非常勤		井戸川敏彦		
小児科	非常勤		笹野 拓也	第2・4金曜日	
	非常勤		三上 靖隆		
整形外科	非常勤		深瀬 栄一	第1・3金・土曜日	(医療技術局長)
	非常勤		小林 貴樹	火・水曜日	
脳神経外科	非常勤		袴田真理子	火曜日	
	非常勤		佐々木 亮	水曜日	
耳鼻科	非常勤		袴田真理子	木曜日	
	非常勤		田村 新	金曜日	
皮膚科	非常勤		二井 一則	第1・3土曜日	
	非常勤			木曜日	

### ●2月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	4,155 (4,779)	638 (685)	470 (549)	1,020 (1,038)	138 (264)	671 (758)	1,958 (1,876)	651 (667)	213 (276)
4月か延ら患者数	外来	50,138 (53,014)	7,983 (8,579)	6,099 (6,770)	12,091 (12,873)	1,509 (2,681)	7,307 (8,159)	22,632 (22,687)	7,407 (6,926)	2,836 (3,082)	118,002 (124,771)
	入院	32,818 (34,418)	7,383 (6,512)	2,771 (3,331)	422 (463)	0 (0)	0 (0)	7,076 (7,339)	7,257 (6,051)	0 (0)	57,727 (58,114)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 ( ) = 昨年度同期



# 五戸町公共下水道事業

## 「供用開始・受益者負担金賦課区域」を拡大します

五戸町公共下水道事業は、平成7年度に工事に着手以来、平成15年度末までに約86ヘクタールが整備され、このうち平成15年度で整備された約10ヘクタールについて、この4月1日から下水道の供用が開始となります。

町では、公共下水道の「供用開始区域および受益者負担金賦課区域」を決定しましたので、概要をお知らせします。

◎公共下水道の供用開始区域および受益者負担金の賦課区域

- 五戸町字下モ沢向、字中崎、字中道、字沢向、字下タノ沢頭、字正場沢(図1参照)
- 五戸町大字切谷内字佐野(図2参照)

※対象区域図は次ページのとおりです。

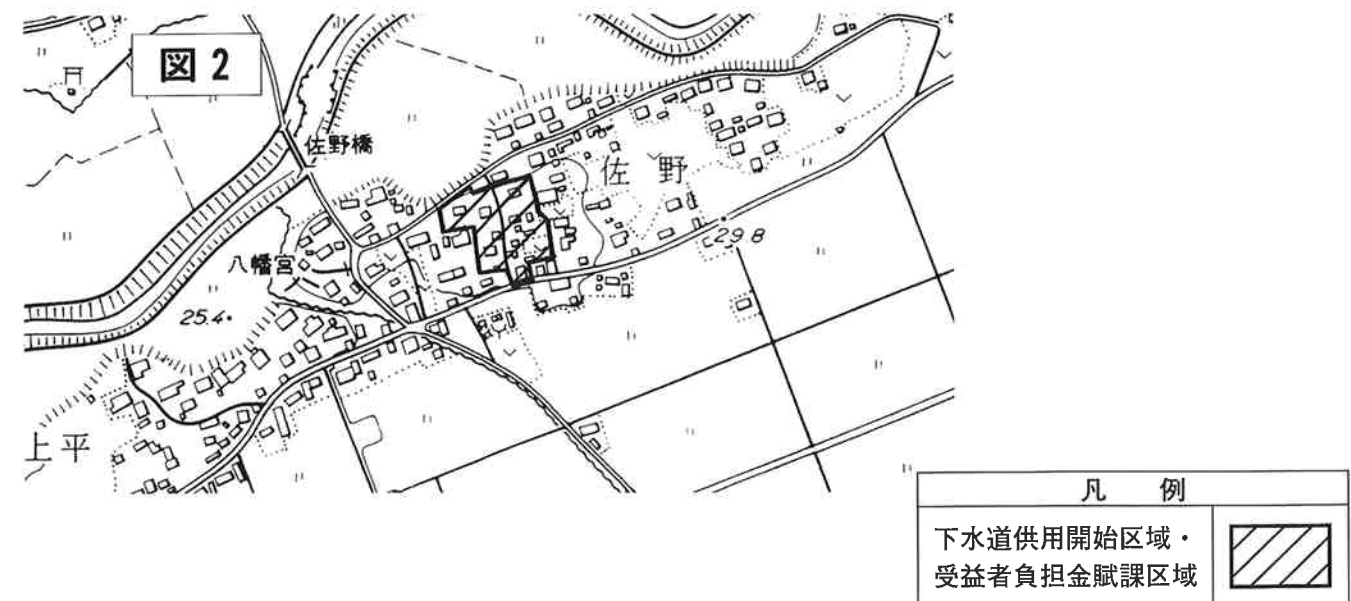
下水道事業受益者負担金賦課区域内の土地の所有者や権利者には、下水道の受益者として負担金が賦課されます。受益者の申告は、町から送付される「下水道事業受益者申告書」により行います。町

ではこの申告に基づき、受益者負担金の対象となる地積や受益者の確定などを行います。

また、供用開始区域内の家庭・事業所などでは、台所や浴室、洗濯などの汚水を直接公共下水道へ流すための排水設備を1年以内に設置していただきます。さらに、トイレは3年以内に水洗トイレに改造し、公共下水道に接続していただきます。この排水設備工事は町が指定した「指定工事店」でなければ施工できませんので、下記の指定工事店一覧表を参考にして申し込みしてください。

『下水道は、町民の健康で快適な生活環境の確保と公共用水域の保全など、生活環境の整備を図るうえで必要不可欠な施設です』今後とも、下水道事業の推進に町民の皆さんの深いご理解とご協力をお願いいたします。

●問い合わせ先  
役場下水道課  
TEL 62-2111  
内線 292・293



### 五戸町下水道排水設備指定工事店一覧表

五戸地区		八戸地区		その他の地区	
業者名	電話番号	業者名	電話番号	業者名	電話番号
(株)大久保建設	0178-62-5076	(株)葵工業	0178-52-2688	青水工業(株)十和田営業所	0176-23-3290
オータ	0178-62-5033	青葉水道サービス(有)	0178-43-4726	(有)漆戸工務店	0178-78-3133
(株)大西組	0178-62-2261	(有)赤坂システム	0178-27-4255	(株)上坂水道工業	0176-23-1205
(株)大西工務店	0178-62-3454	アクア設備(株)	0178-72-1500	(有)県南設備工業	0176-22-6204
(株)大山建工	0178-68-3353	(株)朝日設備	0178-28-9275	小坂建設工業(株)	0178-78-3322
(有)カネタケ	0178-62-5225	(有)栗原水道設備工業所	0178-70-2728	桜田設備工業(株)	0176-23-3889
川崎建設(株)	0178-68-2346	(株)三久工業	0178-27-6333	(有)三共設備工業	0176-56-5307
(株)川村土木	0178-62-2543	(有)城下住設	0178-46-0150	(有)サンセツ工業	0179-22-3141
(有)北組	0178-62-2066	(有)信和住設	0178-46-1626	白浜水道(株)	0176-23-7164
佐々木建設(有)	0178-68-2289	(有)平商会 八戸支店	0178-30-1092	(有)大同建設	0176-55-5666
(株)沢田建設	0178-68-3111	匠住設	0178-73-8535	(有)田中水道工業所	0176-53-5953
サンコー(株)	0178-62-2240	東復建設(株)	0178-43-2353	十和田水道設備(株)	0176-23-0002
(有)高橋建設	0178-62-4648	(有)豊水興業	0178-44-6954	(有)日研設備	0176-55-4752
(株)東北産業	0178-61-1100	中水設備工業(有)	0178-96-5414	フロンティア設備	0178-52-3236
(有)日興防水	0178-62-3071	西浦水道建設工業(株)	0178-22-5167	(有)北桜水道建設	0178-82-2106
(有)野村組	0178-61-0282	(有)日計設備	0178-31-2880	(株)松本工務店	0178-76-2623
村越住設	0178-62-4498	(有)日建設備	0178-45-8889	(株)三浦設備工業	0176-23-5398
ルイケ	0178-68-2334	(有)八戸水洗サービス	0178-43-5155	(株)宮本農機	0178-75-1024
(有)類家建設	0178-68-2231	(有)八戸水道工業所	0178-44-6065	(株)村下建設工業	0178-78-3311
青森県南清掃(株)	0176-23-4351	(株)ホームクリエ	0178-41-2382	(有)吉田設備	0176-55-2516
(有)三貞 八戸支店	0178-23-5023	(株)壬生設備	0178-45-3621		
		(株)若本設備工業	0178-96-4881		



**4月の行事予定**

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ  
TEL 62-2111 五戸町役場

- 23日(金) 五戸町教育大会  
14:15~ 町立公民館
- 24日(土) ごみ0運動  
6:30~ 全町
- 25日(日)~5月4日(火)  
春季スポーツまつり  
春まつり

**4月の献血** 健康なあなたと私にできること

- 6日(火)  
9:30~10:30 JAしんせい五戸本所  
11:00~12:00 川原町自治会館  
13:30~14:30 東北山田車体工業㈱  
15:00~16:00 東北三吉工業㈱

**4月の相談** 相談は無料です

- 9日(金) あすなる教室  
13:00~17:00 町立公民館
- 13日(火) 人権特設相談  
13:30~16:00 社会福祉センター
- 22日(木) 浅田地区健康相談  
13:00~15:00 役場浅田支所
- 毎週木曜日 健康相談  
13:00~15:00 地域保健センター
- 交通事故相談 (八戸支所)  
毎週月曜日から金曜日  
9:00~16:00 県八戸合同庁舎2階

五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

## 春の全国交通安全運動

4月6日(火)~15日(木)

### 「あなたも参加 わたしもやります “交通安全”」

**運動の重点**

1. 子供と高齢者の交通事故防止
2. 飲酒・暴走運転の根絶
3. シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
4. 夕暮れ時の早め点灯の推進

毎月1日は県民交通安全の日

### 建築形態規制値の変更について

五戸都市計画区域のうち、用途地域の指定のない区域の容積率(敷地面積に対する延べ床面積の割合)が400%から200%になります。

この規制値は、平成16年4月1日以降工事に着手する場合に適用となりますのでお知らせします。

●問い合わせ先  
役場建設課都市計画班  
TEL 62-2111  
内線 224

### 回収します! 古い電話帳

NTT東日本青森支店では、4月から新しい電話帳をお届けします。

その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取り換えいたしますので、配達員へお渡しください。

なお、配達員に渡せなかった方は後日あらためて回収に伺いますので、「タウンページセンター」までご連絡ください。ご協力をお願いします。

●問い合わせ先  
タウンページセンター  
TEL 0120-5061309

### 事業主の皆さんへ

労働保険の申告・納付は済みですか。平成15年度確定保険料・平成16年度概算保険料の申告の時期となりました。保険料申告書の提出および保険料の納付期限は5月20日(木)です。

なお、申告・納付が同時にできないときは、黒刷りの申告書は最寄りの労働基準監督署または青森労働局へ、ふじ色刷りの申告書は青森労働局へそれぞれ提出し、納付についてご相談ください。

●問い合わせ先  
青森労働局労働保険徴収室  
TEL 017-7341415

## 情報ステーション

# ごのへ

## 大空に夢をはこぶ町



### 五戸町職員募集

職種および採用予定人員  
診療放射線技師 1人程度

●受験資格  
昭和51年4月2日以降に生まれた者で免許を有し、実務経験が2年以上ある者

●試験の日時および場所  
受験者に直接通知します。

●受験手続  
受験申込書に履歴書、免許証の写し、成績証明書を添えて、五戸総合病院管理班に提出してください。

※受験申込書と履歴書用紙は、役場総務課、川内・浅田支所、および五戸総合病院管理班にあります。

●受付期間  
平成16年3月29日(月)から4月9日(金)まで

※郵送の場合は、4月9日までに必着。

●採用  
合格者は原則として平成16年5月1日付けで採用する予定です。

●問い合わせ先  
五戸総合病院管理班  
TEL 61-1200

### 鶏・アヒルなどを飼っている皆さんへ

鳥インフルエンザの発生が問題となっていますので、飼育している鶏・鴨・アヒル・キジ・シヤモなどの羽数を調査しています。少数でも鳥類を飼っている方は、役場産業課まで連絡をお願いします。

また、飼育している鳥類が多数死亡するなど、異常がみられた場合には八戸家畜保健衛生所に連絡してください。

●鳥類を飼う注意事項  
・鳥類の世話や飼育施設の清掃の後は、せっけんで手洗い・うがいをします  
・鳥類のふんの清掃、飼育施設や周辺に消石灰をまくなど、飼育環境を清潔にする  
・飼育施設に野鳥などが入らないようにする  
・飼育施設専用の履物を準備するか靴底の消毒をする

●問い合わせ先  
役場産業課  
TEL 62-2111  
内線 235  
八戸家畜保健衛生所  
TEL 27-7415

### 身体障害者 扶養共済制度

この制度は、障害のある方を扶養している保護者が、自らの生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一のことがあったとき、障害のある方に終身一定額の年金を支給する制度です。

●加入できる保護者の要件  
・青森県に住所があり、障害のある方を現に扶養している

・年齢が65歳未満で、特別の疾病または障害がないこと

●障害のある方の範囲  
次のいずれかに該当し、将来独立自活することが困難と認められる方。

- ①知的障害者
- ②身体障害者手帳を所持し、その障害が1級から3級までに該当する障害者
- ③精神または身体に永続的な障害があり、①か②と同程度の障害と認められる方

●問い合わせ先  
役場厚生課  
TEL 62-2111  
内線 124

### 農地の買受人募集

大字切谷内字大森下川原8田 2403㎡

●申し込み期限  
平成16年4月16日(金)

●申し込み・問い合わせ先  
農業委員会事務局  
TEL 62-2111  
内線 241

●問い合わせ先  
役場厚生課  
TEL 62-2111  
内線 123

●利用者負担額

30分以内	500円
30分以上1時間未満	1,000円
1時間以後30分を経過するごとに加算	500円

郷土  
探訪

## 「蛭川用水堰」

蛭川小学校前に蛭川用水の筒口がある。五戸川からの取水で用水の頭首も兼ねている。土手の「頭首工記念碑」、「蛭川筒口水門改造記念碑」が春の夕日に輝き、五戸川になびく柳の新芽とともにキラキラ光る。前夜からの雨で光るのかもしれない。記念碑をカメラに収めていると、バイクで通りかかった主婦は見慣れない顔と思ったのかエンジン止めて眺めていた。

さて、この用水は古文書によると元禄2年（1690年）314年前）蛭川と北市川間8キロ・2000町歩を開発完了とある。

中市筒口用水ができてから350年後のことであり、当時の農家は中市用水から「もらい水」をしていたのではないかと推察される。

粒ヶ谷地大沢の溜池と北市



蛭川用水堰と2基の記念碑

川市の沢の溜池も市川流域の水田水利として重要だったが、雨が降っても溜池が満杯になることが少なかった。ここに適当な水源から引水する

ことが鎌倉末期からの念願だった。

年代は変わるが北市川一帯の湿潤地開発が遅れていたのが、北市川の重立人（おもだちにん）の主唱によって新用水堰の開鑿（かいさく）（道や川などを開くこと）が計画された。慶応2年（1866年）の図面では「北市川用水」と名付けられた。大森、北市川を経由し、池ノ堂まで重立が音頭を

取り、農家の協力を得て苦労の末に上流の蛭川に筒口を設けた。名は筒口設置地区から「蛭川用水堰」とした。

明治32年5月21日、蛭川筒口水利組合の設立総会が川内村役場で開かれた。それ以前は土地所有者によって構成され、組合員が役員を直接選挙で決めていた。昭和14年2月24日、筒口水門の改修工事に着手、16

年度竣工と記念碑に刻み、管理者鈴木源太郎村長、水利組合議員大久保久次郎、橋源太、佐々木勇太郎、橋仁右衛門、橋孫吉、佐々木彦吉、佐々木徳蔵、鈴木孫助、佐々木又次郎、佐々木与八、佐々木市の11人。昭和26年蛭川土地改良区の用水堰と改めている。

隣には2基目で高さ約2メートルの「頭首工記念碑」があり、それには昭和34年11月24日着工、35年3月31日竣工、641万3千円の費用と4カ月の月日を要した、とある。当時の責任者は理事長佐々木喜津太、請負者類家忠一、川崎勝次郎、担当者佐々木辰雄、理事松坂岩夫ほか8人。

近くの熊野神社前には戦前、大きな溜池（川の曲折を改修したときの池）があり、コイ・フナ・ナマズ・ウナギなどが泳いでいた。平吉男さん（東北三吉工業(株)会長）と鳥谷部仁さん（新潟大学名誉教授）の2人は、「子どものころ、熊野神社の沼が遊び場で雑魚捕りに駆け回ったものである。生地の川や山が目に入り、その風景が幼いころの

姿となつて思い出される」と寄稿文を寄せている。

五戸町文化財審議委員

三浦 榮一

## あたたかい善意

■人材育成基金として

花美流稲扇会（赤坂イネ子会師）から10万円



## 町の人口

(前月対比)

男	8,804人 (-6)
女	9,336人 (-18)
総人口	18,140人 (-24)
世帯数	5,801世帯 (+4)
平成16年3月1日現在	